

7月の出来事

- 時事
- 5日 中部横断自動車道、特例措置で県負担額30億円に減額
- 14日 7月では過去最大級の台風4号が上陸
- 16日 新潟県中越沖地震(震度6強)
- 29日 第21回参議院議員選挙
- 山梨県中央会ニュース
- 4日 労務改善団体連合会・通常総会
- 5日 若年者地域連携事業セミナー
- 18日 事務連絡協議会・通常総会
- 19日 関東甲信越静ブロック会長会議(常盤ホテル)
- 24日 中央会正副会長会議

8月の予定

- 17日~18日 甲府大好きまつり
- 1日・3日・7日・9日 組合実務講習会

紙面から

- 2面 施策情報/暑中見舞い
- 3面 景況情報/業界の声
- 4面 アクティブ組合
- 5面 ただいま研究中
- 6面 Hello!組合事務局/Study room
- 7面 労務改善団体連合会事務連絡協議会/情報BOX
- 8面 富士まで歩く講2007/情報BOX

発行所 山梨県中小企業団体中央会  
 甲府市飯田2-2-1 中小企業会館4階  
 TEL 055(237)3215(代) FAX 055(237)3216  
 http://www.chuokai-yamanashi.or.jp  
 e-mail webmaster@chuokai-yamanashi.or.jp

山梨県中小企業団体中央会機関誌 平成19年度中小企業組合活性化情報



8月1日(水曜日)2007年 第607/185号(毎月1日発行)  
 定価100円(昭和36年4月10日 第三種郵便物認可)



委員会委嘱風景



総合政策委員会開催風景

# 中央会8委員会の委員委嘱

## 平成19年度 第1回中央会委員会を開催

### 第59回中小企業団体全国大会 提出議案13項目決定

6月20日国際交流センターにおいて総合政策、組織・金融、税制、労働、商業、工業及び環境の8委員会の委員委嘱を内藤会長が行った。終了後、総合政策委員会を除く7委員会は、中小企業会館と国際交流センターの会議室にそれぞれ分かれ第1回委員会を開催し正副委員長の選出を行った。

またそれぞれの委員会で、全国中小企業団体中央会(全国中央会)が国に対して行う本年度要請活動に向けた要望事項をまとめる、10月25日東京の国技館で開催される第59回中小企業団体全国大会への本県提出議案(全国大会提出議案)を決定した。

さらに、6月26日には、第1回総合政策委員会を開催し正副委員長の選出を行うと併し、7委員会で決定した本県の全国大会提出議案の報告を受け、総合政策委員会の本県全国大会提出議案を決定した。山梨県中央会としては、総合政策委員会1項目、組織委員会1項目、金融委員会2項目、税制委員会2項目、労働委員会1項目、商業委員会2項目、工業委員会3項目及び環境委員会1項目の計13項目を関東甲信越静ブロック中央会へ提出することになった。

各委員会で選出された正副委員長は次のとおり。

- |             |            |
|-------------|------------|
| 総合政策委員会     | 委員長 小泉 正仁氏 |
| 副委員長 勝俣 明美氏 |            |
| 組織委員会       | 委員長 中村 昌訓氏 |
| 副委員長 大木 勝志氏 |            |
| 委員 井上 聡一郎氏  |            |
| 副委員長 大木 政氏  |            |
| 金融委員会       | 委員長 今井 進氏  |
| 副委員長 石部 元章氏 |            |
| 副委員長 渡辺 征夫氏 |            |

- |             |             |             |
|-------------|-------------|-------------|
| 税制委員会       | 委員長 勝俣 明美氏  | 副委員長 飯野 巧氏  |
| 副委員長 小野 勝正氏 | 工業委員会       | 委員長 山下 安廣氏  |
| 労働委員会       | 委員長 高野 芳造氏  | 副委員長 矢澤 雄兒氏 |
| 副委員長 武田 與光氏 | 副委員長 安藤 晴雄氏 |             |
| 委員 井上 善展氏   | 副委員長 小田切常雄氏 |             |
| 副委員長 井上 勝次氏 | 環境委員会       | 委員長 中村 昌訓氏  |
| 商業委員会       | 委員長 中込 正明氏  | 副委員長 古屋 昶氏  |
| 委員長 松葉 惇氏   | 副委員長 中込 正明氏 |             |

### 関東甲信越静ブロック 中央会会長会議を 甲府で開催

第59回中小企業団体全国大会  
提出議案24項目決定



歓迎のあいさつを行う会長

本県中央会が幹事となり、19日甲府市内のホテルで、一都十県の中央会の会長で構成する関東甲信越静ブロック中央会会長会議(関ブロ会長会議)を来賓の全国中央会と都県の会長等26名の出席者を得て開催した。

議長となり第59回中小企業団体全国大会提出議案として、平成20年度予算編成に当たっては、中小企業対策予算の大幅な増額、中小企業組合が、経済社会環境の変改に対応し積極的に展開できるよう、中小企業等協同組合法等の改正を行うこと等24項目を決定した。このうち山梨県中央会の要望は、11項目に反映された。

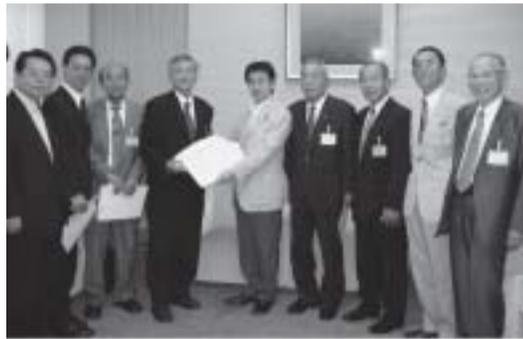


来賓のあいさつを行う市川全中専務理事

# 安倍晋三内閣総理大臣に要望

## 富士山世界遺産・地域活性化・適正な温泉資源の活用について

当会宮川睦武名誉会長他7団体は、7月3日午後総理官邸において、安倍晋三内閣総理大臣に対して富士山世界遺産・地域活性化・適正な温泉資源の活用についての要望を行った。当日は、安倍総理の代理として塩崎泰久内閣官房長官が対応した。要望書は、国連教育科学文化機関(ユネスコ)の世界遺産委員会で、国内4カ所の世界遺産登録資料が提示されているが、中でも日本を象徴する秀麗な富士山は、山梨県と静岡県との二県にわたる広大な規模を有しており、将来的には自然遺産への再調整を図り「文化、自然」の美しい複合遺産として、その登録を望むとしている。また、我が国、治水事業における先人の知恵として、文化的・技術的価値を世界に発信する「富士川文化遺産(信玄堤・万力林・雁堤など)の実現に向けて所要の支援策を講ずるなど、地域資源の特色を活かした具体策の推進について、5項目を強く要望した。



総理官邸において、塩崎官房長官へ要望書を渡す

### 要望団体

富士山環境学術調査研究会 会長 大月短期大学名誉教授 田中 収  
 森林・水治療法ネットワーク推進協会 医学博士 温泉療法医 中原英幸  
 日本植物分類学会会員山梨植物研究会副会長 山梨学院大学教授 大久保栄治  
 やまなしグリーン・ツーリズム研究所 理事長 都市農山漁村交流活性化機構 評議員 斉藤公夫  
 日本地下水資源環境研究会 会長 山梨県地質調査事業(協)理事長 萩原利男  
 健康増進ネットワーク推進協会 医学博士 認定温泉医 若林哲也  
 地球環境科学研究会 会長 参議院協会 理事 元参議院議員 及川順郎  
 山梨県中小企業団体中央会 名誉会長 宮川睦武



山梨県中小企業団体中央会  
会長 内藤悦次

暑い日々が続きますが会員の皆様方におかれましては、ご健康に留意のうえ、流した汗が報われる日が近いことを信じて、一層のご奮闘を期待申し上げます。

平素は本会の事業について、ご参加・ご協力をいただき誠にありがとうございます。さて、景気の回復・拡大が言われておりますが、私達、地方の中小企業者にとりましては、まだ回復を実感出来ていないのが現実であります。景気回復が日本のすみずみにまで行き渡り、活力ある日本経済を築きあげるには、我々中小企業者の元氣溢れる旺盛な活動が必要不可欠であります。

暑中お見舞い申し上げます。

# 中小企業者向け官公需受注機会の増大及び官公需適格組合等の活用を

## 「平成19年度中小企業者に関する国等の契約の方針」が閣議決定される

### 「平成19年度中小企業者に関する国等の契約の方針」抜粋

国は、官公需についての中小企業者の受注の確保に関する法律第4条第2項に基づき、平成19年度における中小企業者に関する国等の契約の方針(以下「国等の契約の方針」という。)を次のとおり定める。国等は、国等の契約の締結に当たっては、予算の適正な使用に留意し、世界貿易機関政府調達協定及び政府調達に関する我が国の各種行動計画との整合性を確保しつつ、中小企業者を取り巻く厳しい情勢を踏まえ、中小企業基本法第3条に掲げる基本理念に則り、中小企業の経営基盤の強化を図るため、国等の契約の方針に基づき、中小企業者の受注の機会の増大のための措置を講ずるものとする。その運用に際しては、国等の調達する物品等(工事及び役務を含む。以下同じ。)の受注を確保しようとする中小企業者の自主的な努力を助長し、公正な競争が行われるよう配慮するものとする。

なお、消費税及び地方消費税については、その適正な転嫁を受け入れるものとする。また、国は、地方公共団体に対し、国等の契約の方針を参考として、地域の実情に応じ必要な場合には中小企業者に関する契約の方針を策定する等中小企業者の受注機会の増大のための措置を講じ、適切な運用が図られるよう要請する。

### 1 中小企業者の受注機会の増大のための措置

- (1) 情報提供の促進
- (2) 中小企業官公需特定品目等の発注情報等の提供及び受注機会の増大
- (3) 官公需適格組合等の活用
  - (ア) 国等は、中小企業庁が証明した官公需適格組合を始めとする事業協同組合等の受注機会の増大を図るものとする。
  - また、官公需適格組合の競争契約参加資格審査に当たっては、総合点数の算定方法に関する特例の一層の活用を努めるものとする。

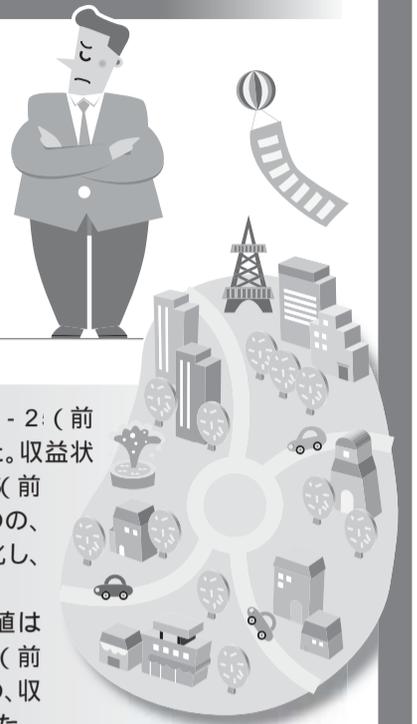
(イ) 特に、官公需適格組合制度については、官公需適格組合の発注機関別受注実績を公表するほか、各省各庁等は、中小企業庁と協力しつつ、発注機関に対し、当該制度の一層の周知徹底に努めるものとする。また、国は、地方公共団体に対する当該制度の一層の周知に努めるものとする。

- (4) 指名競争契約等における受注機会の増大
- (5) 中小企業者への説明の徹底
- (6) 銘柄指定の廃止
- (7) 分離・分割発注の推進
- (8) 計画的発注の推進及び労働時間短縮への配慮
- (9) 適正価格による発注
- (10) 地方支分部局等における地元中小企業者等の活用
  - 国等は、地方支分部局等の契約の限度額について、適時見直しを行い所要の引上げを図るとともに、地方支分部局等において消費される物品等については、極力地方支分部局等における調達を促進するとともに、中小企業による地域産業資源を活用した事業活動の促進に関する法律(平成19年法律第39号)第2条第2項に規定する地域産業資源を活用した物件又は役務の調達を可能な限り促進することにより、地元中小企業者等の受注機会の増大を図るものとする。
- (11) 中小建設業者に対する配慮
- (12) 技術力のある中小企業者に対する受注機会の増大
- (13) 新規開業者に対する受注機会の増大に向けての措置
- (14) 調達手続に関する簡素・合理化
- (15) 中小企業者の自主的努力の助長

官公需に関するお問い合わせ 中央会連携支援課 ☎055-237-3215 まで

▶ データから見た

# 業界の動き



山梨県中小企業団体中央会

情報連絡員報告(平成19年6月分)

製造業における売上高のDI値は-2(前月比-30)と今回大幅に悪化した。収益状況-20(前月比+5)景況感-25(前月比+5)と改善傾向ではあるものの、昨年同時期と比較すると大幅に悪化し、全ての項目で落差が見て取れる。

非製造業における売上高のDI値は-23(前月比+10)景況感-30(前月比+7)とやや改善されたものの、収益状況-33(前月比-3)と悪化した。

全体的にみると、毎年6月はボーナス商戦などにより大幅なアップが見込まれるが、期待されたほどのアップは見られなかった。

また梅雨のこの時期、天候・気温に左右される業界では、天候不順による商品の発注が遅れるなど、原油価格高騰とともに影響を受ける結果となった。

## トピックス

石油業界の調べでは、6月のガソリン小売価格は原油価格が上昇し、為替レートの円安により4月9日以降上昇が続いており、全国平均138.9円値上げとなり、これは前月比3.4円の元売りの値上げ分である。7月の元売りの仕切価格では、コストアップ分は2円程度ではあるが、6月値上げ分の未達分を含めて4円程度の値上げとなり、各SSの店頭価格は140円台になると予想される。また軽油の店頭価格も、最低でも121円以上への是正が必要と思われる。

## 業界から一言

製造業

食料品製造業/水産加工業/婚礼用食材が好調。また中国との競合による原料入手難のため原料・半製品の引き合いも多く、前年同期比売上は107%。ただし、ギフトの出足が悪く、先行き不透明。(洋菓子製造業)5月の2桁伸長の反動から、前年同月比98%。バイオ燃料への流入により原料(バター、小麦粉、砂糖、チョコレート等)の値上げ要請がきており、今後のコストアップが避けられない。

出来るかがポイントになってくる。

木製品製造業/荷動きは前月と同程度で推移している。スギ、ヒノキとも価格は横ばいである。製材工場の操業は平常通りだが、受注見通しは梅雨入り前やや弱めの気配である。大工・工務店への発注も低調である。 鉱業/6月の景況については各社とも一段と悪化。売上高も低下しており、経営不振はさらに続く気配。問題点としては、特採料金の見直しの一点である。

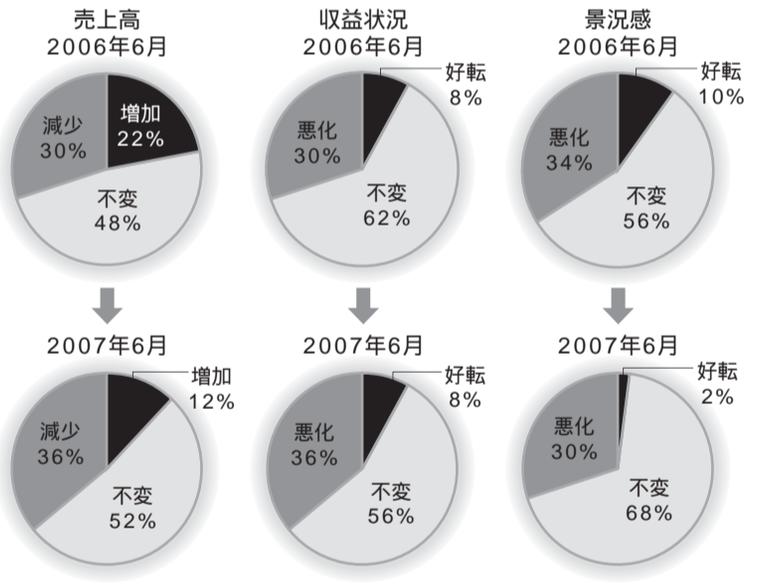
製造では、アパレルが中国へ出していた仕事を国内に戻す傾向が一部にでて

いる。中国の元高、人件費をはじめとした経費の上昇などが影響と思われる。しかし、国内の状況は相変わらず工賃安、仕事薄で苦戦している。繊維卸は益々地場の路面店が少なくなり、小売店も必要買いのみで売上がのびない状況。飲食料品製造業/現金売りの小売店に影響はないが、飲食店関係、ホテル、旅館等への納品業者は支払サイドの関係で、資金繰りは悪化し、回収難も生じてきている。また価格により取引数量も減少している。電気製品小売業/県内の市況は多少、前年割れが続いている。地デジ放送のエリア拡大に伴い、デジタルテレビの台数は順調に推移している。しかし単価ダウンの影響か、消費者の買い控えもあり、金額面で前

年クリアが出来ない状況。また、6月下旬よりエアコンの荷動きが活発になってきた。7月上旬に各メーカーが実施する夏の合同展示会で、ボーナス需要に期待したい。

宿泊業/県外資本のビジネスホテルがオープンした。今後も新規のビジネスホテルが相次いでオープンすることが明らかで、益々の価格競争が進むことが懸念される。 建設業/建設業は、県内において5・6月は見積の引き合いが無く、先行き不透明感がある。また、今年度は特に受注案件が少なく、先行きを懸念している。道路貨物運送業/前月同様好転の兆しは見えない。燃料価格の高騰による収益の悪化など、賃金もある程度下げなければならなくなり、若手乗務員の確保が難しくなってきた。

### データから見た業界の動き(平成19年6月分)



# 業界の 声

山梨県建設業協同組合

常務理事 今村 武人氏

## 業界の現況は?

公共事業の減少が続く。業者間の入札競争で適正な受注価格を割り込むような状況が続く。建設業者の倒産件数が増え、依然厳しい状況が続いています。公共事業費に関しては、全盛期だった平成8年に比べ50%以上減少しています。受注価格の割り込みについては、低価格入札が常態化したために価格だけが重視される状況になっています。そのため、受注した企業も十分な利益が確保できず、結果的に厳しい経営状況になっています。さらに各種の資材価格や労務単価も下がっているため、公共事業の設計単価が下がることにつながっています。

## 今後の展開は?

国や地方公共団体の財政事情から公共事業予算は毎年削減されていますが、我が国の社会インフラの整備充実のためには公共事業は必要なものであり、平成21年度を目途に下げ止まりになると思っています。それまでは今以上に組合員の方々へ、下請セーフティネット(債務保証等金融事業、生コン等の共同購入事業、資材の共同購買事業を通じた支援を全力で行っていきたくと考えています。

また国で発注をし

ている県内公共事業に関する情報は、県内企業を使って頂けるよう、県に働きかけていきたいと考えています。そして建設業界全体として、異業種への進出や多角化など、建設業者の新しい形を模索していくべきではないかと考えています。



事務所を置く山梨県建設業会館西別館

### 山梨県砂利組合連合会 事故対策防止策を学ぶ

ACTIVE KUMIAI



あいさつを行う井上会長

### 山梨県砂利組合連合会

TOPICS

県内の山梨県砂利協同組合、身延砂利協同組合、早川砂利協同組合及び富士川中流砂利協同組合の4砂利協同組合で組織している、山梨県砂利組合連合会井上聡一郎会長(は、6月30日(土)午前10時30分より連合会構成組合の砂利採取業者ら約80名が参加し、同連合会が事務所を構える甲府市内の農業共済会館研修室で労働災害防止研修会を開催した。

研修会に先立ち、井上会長は、あいさつの中で日本砂利協会の平成19年度のスローガンの「死亡災害の絶滅、重・軽傷災害の半減及び労働保険料100パーセント完納」を説明しながら、労働災害の撲滅を訴えた。

同研修会では、山梨労働局の安全衛生課の村田修一安全衛生専門官が講師となり、県内の労働災害の現状、土石採取業及びその他の産業、土石製品製造業における労働災害の現状や、これらの労働災害防止対策について講演した。

講師の村田安全衛生専門官は、パワーポイントを利用し、砂利プラントの写真や砂利採取業者の災害の原因をわかりやすくまとめた文書をプロジェクトで映し出しながら講演を行った。

同研修会は、以前は日本砂利協会の関東支部の各県で持ち回りで実行していたが、県内砂利採取業者の労働災害に非常に関心が高くなり、近年前より多くの砂利採取業者やその従業員が参加でき、毎年開催できるよう、山梨県単独で研修会を実施することになった。

結果、砂利採取業界では、ここ数年死亡事故につながる労働災害が激減しており、関係者からは、労働災害防止研修会の成果が出ていると喜ばれている。



講演する村田安全衛生専門官

### 組合員の受注機会の増大と 経営安定を目指す。

ACTIVE KUMIAI



熱心な討議が行われた

7月20日、甲府市内において、山梨県測量設計業協同組合(中村啓理事長)は第6回通常総会を開催した。

会の冒頭、中村理事長は、「我々は規模も小さく、大手の企業に比べれば技術力も低く見られ、不利な立場である。しかし、この様に同業者が結集し、物的にも人的にも資源を共有し、相互扶助の精神に基づき、組合員のための事業を推進し、社会的な地位の向上と経営基盤の安定を図るための努力を重ねていく」と力強く挨拶。

TOPICS

### 山梨県測量設計業協同組合

本年度の事業計画では、近年公共事業投資が削減される中、組合員の経営安定化を図るために、各発注機関に対して共同受注事業の有効性をアピールし積極的に営業活動を行うことを決議、昨年度作成した組合パンフレットを用い、組合員、組合及び官公需適格組合としての活動を広く普及していく。

また、組合員の技術・経営水準をより高めるために例年続けられている経営管理及び技術講習会も実施する。

今回の通常総会では一部の役員交代があり、永年事務局として、また専従役員として活躍した渡邊重光氏が退職、新たに二木弘峻(ふたつきひろみち)氏が選任された。

山梨県測量設計業協同組合は平成13年6月、県内の測量設計業を行う54社により設立、組合員の行う測量関係事業の調整機能を担いつつ実績を重ね、平成17年度には、山梨県土木部発注の自動車起終点調査業務を直接受注するなど活発な活動を行っており、組合員の行う各種調査・測量結果の最終検査を行う検査事業など発注機関からの信頼も厚い。

また、平成16年12月には、関東経済産業局長が官公需受注を行うにふさわしい体制・財政を兼ね備えた組織であることを証明する「官公需適格組合証明」を取得。他県同業種組織からも注目を集めている。



議案の補足説明を行う中村理事長(写真中央)

### 西嶋和紙が伝統職人を募集

ACTIVE KUMIAI



和紙作りの技術体験

430年の歴史ある和紙の産地、西嶋。西嶋和紙工業協同組合(笠井伸二理事長)は、和紙作りの伝統技術を伝承してもらったために、職人募集の事業を開始した。

西嶋和紙は戦国時代に伊豆の修善寺からミヅマタを原料とした製法が伝えられ、始まったとされている。徳川時代までは西嶋を中心とする峡南地方全域において盛んに製紙が行われたが、明治以後は各地域で徐々になくなり、現在では西嶋だけとなっている。

第二次世界大戦後、ピーク時に35社あった業者数も、現在は手漉き業者8社、機械漉き業者2社にまで減少している。さらに、手漉き和紙技術者の高齢化、若手の職人や紙干し職人の不足のために、西嶋和紙独特の手漉き手法や乾燥法などの技術や製法が途絶えてしまう危機にある。

そこで、西嶋和紙を知ってもらい、技術を体験してもらうための教室を7月8日、11日の両日開催した。この日、西嶋で和紙職人として働きたい人を募集したところ、24歳の若者から定年退職者まで、男女28人が集まり、紙作り作業を体験した。

組合では、第2回目の体験教室を8月にも開催した後、参加者の中から職人として有望な人材を選考し、6ヶ月間集中的に技術指導を行い、来年2月には何名かを採用したい意向である。

西嶋和紙は、墨の発色、にじみの広がり、筆ざわりに特徴があるとされ、伝統の技術を伝承しながら、原料の開発や配合の改良、製法の開発を行ってきた。組合では、この事業を通じて、これまで受け継いできた西嶋和紙を、なんとしても次代に引き継ぐとともに、地域産業としてその振興を図りたいとしている。



伝統職人募集に集まった参加者



# 第51回 ジェムストーンフェア in KOFU

山梨県宝石研磨工業協同組合小田切富男理事長は、7月3日・4日の両日、中巨摩郡昭和町のアピオにおいて、第51回ジェムストーンフェア in KOFUを開催した。



県外業者の来場も増えてにぎわう会場

今回は、秋冬物の商品提案に向けて、それぞれの企業が特徴を生かした新作に力を入れた展示が行われた。また、このところの景気回復感からか、県外のメーカーや小売業者など、新規の来場者が目立って増えたとのこと。前回のフェアまで低下傾向にあった売上高も下げ止まったとのことであった。

山梨の研磨技術は、江戸時代から続く伝統技術にそれぞれの時代の創意工夫を積み重ね、現在に至っている。全国の宝飾品の3分の1を生産する産地の中で、その宝飾品に使われる宝石や貴石をこの宝石研磨業界が担っている。ジェムストーンフェアは、研磨組合の組合員の販売促進を目的に、昭和55年9月の組合創立とともに、第1回研磨新作見本市を開催した。以来、素材提供者の見本市として定着し現在に至っており、県内外からジュエリーメーカーやデザイナーなど、多くの業界関係者を集めている。



山梨大学 研究室訪問 第13回

## ただいま、研究中!

植物成分の健康長寿に果たす役割を解き明かす  
～ 抗酸化物質の解析による健康長寿の増進を～

廣瀬 裕子 先生

(教育人間科学部理科教育講座 教授)



このコーナーは、「地元大学と中小企業の橋渡しのきっかけ」と、山梨大学の先生と研究を紹介するために企画されたものです。紹介にあたっては、中央会の職員が大学の研究室におじゃまし、できるだけ分かり易い言葉で記事を書くようにしています。そのため、研究内容が正確に伝わらない場合がありますが、ご容赦下さい。

今話題の活性酸素に関係した研究をされているそうですが?

生物は呼吸によって取り込んだ酸素により栄養素をエネルギーに変えています。酸素(O<sub>2</sub>)は体内で変化しながら栄養素を分解し、最終的には水と二酸化炭素を老廃物として体外に排出しています。その変化の過程で生まれる「過酸化水素(H<sub>2</sub>O<sub>2</sub>)」や「水酸化ラジカル(OH<sup>-</sup>)」などの非常に不安定で強い酸化力を持つものを「活性酸素」と呼んでいます。また、活性酸素と同様に他のものを酸化しやすいものを「活性酸素種」と呼んでおり、生物にとって有害な物質としてマスコミなどでも話題になっています。

活性酸素は免疫機能などの生命活動にとって重要な役割を持っていますが、反面、動脈硬化、癌、糖尿病、アルツハイマー型認知症、肝炎、腎炎、アレルギーなどをはじめとする約9割の病気の発生源の一つとして関わっていることが近年明らかにされています。

病気の原因となる活性酸素を削減できれば健康長寿につながりますね

一説によると、人間の寿命は120歳くらいとされていますが、実際の寿命がこれを下回っているのは、様々な活性酸素が細胞の機能障害等を引き起こすためとも言われています。

生物は活性酸素の害から身を守る手段を各種備えています。活性酸素の働きを抑える「抗酸化物質」もその一つで体内に多数持っていますが、加齢とともに生産量が低下するので、食事から採ることが望まれます。食物に含まれる代表的な抗酸化物質として、ビタミンCやビタミンE、カテキンやアントシアニンなどのポリフェノール類が知られています。赤ワインのポリフェノールが心疾患の予防効果があるという話「フレンチパラドックス」は有名です。

しかし、抗酸化物質をたくさん取れば健康になれるという訳ではありません。例えば、健康によいとされるカテ

キン飲料を空腹時に飲むと胃壁にダメージを与えてしまう可能性があるし、肺ガン予防効果があるといわれる - カロチンを肺ガンのリスクが高い喫煙者に投与し続ける実験を大規模に実施したところ、逆に肺ガンの発症率が上がったという報告もあります。抗酸化物質に限ったことではありませんが、素人判断でサプリメントをたくさん取ることはあまりおすすめできません。

健康によいとされる抗酸化物質ですが、現在、それぞれの物質の働きを解明する研究が緒に就いたところで、詳しいことはまだ分かっていません。何かひとつのサプリメントや食品で健康を手に入れようとするのではなく、様々な食品をバランス良く取ることが健康につながると考えていただいた方が良いかもしれません。

現在取り組んでいる研究課題はなんですか?

山梨県との共同研究で、南米のアンデス高地原産の「キノア」という擬穀類の種子に含まれるポリフェノールの抽出と構造解析に取り組んでいます。

キノアを実験動物に投与したところ、血圧上昇を抑えコレステロールの増加を抑制する効果があったとの報告があります。また、アミノ酸が豊富なことから栄養価が高くアメリカの学会などでも注目すべき食品素材として取り上げられています。

キノアのポリフェノールから抗酸化活性の高い物質を特定し、その効果を明らかにすることができれば、健康食品や機能性食品などの材料として付加価値の高い食品素材として取り引きされる可能性もあり、山梨県にとっても非常におもしろい農作物になるのではないかと期待しています。

健康維持に果たす食物の役割は非常に大きいですね

最近、生活習慣病の増加や高齢化の進行にともなって、健康の維持・増進のために食生活の見直しが推奨されており、それぞれの食品素材の働きや効果が注目されてきています。

これまで知られている抗酸化物質のほとんどは植物から抽出されています。植物は、動物のように気候や環境に合わせて移動することができないため、生育地点の過酷な環境に適応して生きていくために様々な抗酸化物質を体内で創り出すことができるようになったと考えられています。植物に含まれる抗酸化物質などの有効物質は、その種類や生息地などによって少しずつ異なっていて、その数は計りしれません。

さまざま植物から活性酸素の働きを抑制する抗酸化物質を抽出して、その効果とメカニズムを明らかにするという研究を積み重ねていくことで、植物成分の健康長寿に果たす役割の秘密が少しずつ解き明かされていくと考えています。



キノアの種子

キノア種子の抽出液

「抗酸化物質」をはじめとする、天然の活性物質の抽出・構造決定などに関するご質問がありましたら、山梨大学 知的財産本部 TEL:055-220-8755 FAX:055-220-8757 までお気軽にご連絡下さい。

# 「組合員のためになる運営を第一に!!」

## 山梨物流事業協同組合

事務局:平山三津枝さん  
折橋義雄さん

設立/昭和9年1月20日  
所在地/山梨県山梨市一町田中183  
理事長/古屋光二  
組合員数/10人 職員数/2人  
出資金/46,000千円  
TEL/0553-22-7114  
FAX/0553-22-3109

原油価格高騰により軽油の価格が上昇しているが、山梨物流事業協同組合では自家用給油所を設置し、組合員の要望に応えるため他の給油所より安い価格で提供しよう努力を重ねている。今回は、事務局のお二人にお話を伺いました。



組合事務局

- Q 組合の活動は?**  
 貨物運送取扱事業を中心に共同配送並びに共同保管のための倉庫管理や事業用車両に供給する自家用給油所の設置、金融事業、損害保険代理業務等を行っています。また、組合員同士の交流の機会としての親睦旅行や毎月、定例理事会を開催しています。
- Q 事務局ではどんな仕事をしていますか?**  
 倉庫の管理や自賠責の発行、共同販売に係る事務処理及び燃料、タイヤ、オイル、ラップ等の商品の受注、販売や一般貨物の車両配車などがあり、一般貨物では、軽油高騰などでコストがかさむ中、組合員からの要望で、運賃に見合った仕事の配車に気配りをしています。また、今年の4月から組合の業務内容などを載せた組合員向けの冊子「組合だより」を発行しています。
- Q 事務局として心がけていることは?**  
 無駄な燃料消費を抑え、少しでも経費を削減させるため、運転する際は、アイドリングストップや経済的な速度での走行などエコドライブをするよう組合員に呼び掛けています。また、受注や販売は、笑顔で相手に対応し、安く安全な商品を迅速に提供できるように心掛けています。
- Q 事務局で困っていることは?**  
 原油高騰による軽油価格の上昇が運賃に転嫁できないため収益を圧迫していることです。また、環境・安全規制に係る装置購入のコストが発生するなど、引き続き厳しい運営が続くと思われまます。
- Q 趣味は?**  
 (平山) 登山が趣味です。最近忙しく登る機会が減りましたが、近いうちに鳳凰三山を縦走したいです。  
 (折橋) 月2回程度、山菜採りをしています。早朝の山中は空気が澄み、リフレッシュ効果もあります。
- Q 最後にひとこと**  
 燃料の高騰や運賃低下、軽油引取暫定税率の7円80銭の撤廃など、喫緊の課題が山積していますが、環境問題にも目を向けなければなりません。地球温暖化が深刻な問題となる中、運送業界が環境保全という大きな使命を果たすには、組合員一人ひとりの環境に配慮した運転に加え、CO<sub>2</sub>の削減効率からバイオ燃料も視野に入れていく必要があります。



## Study room

### 減価償却制度の概要

減価償却資産の範囲	減価償却資産の範囲は政令で定められていますが、事業の用に供していないもの、時の経過により価値の減少しないものは、減価償却資産となりません。
損金算入額	償却費として損金経理した金額(「損金経理額」という)と、償却限度額のいずれか少ない金額を損金の額に算入します。前期以前の償却超過額は、当期の償却不足額の範囲内で損金とします。償却費として損金経理した金額や償却限度などを記載した明細書を確定申告書に添付しなければなりません。
償却方法	償却できる方法は、資産の種類に応じて限定されていますが、税務署長承認によって特別な償却方法も認められます。
取得価格	取得価格は、償却限度額計算の基礎とするべきものとして規定されています。
耐用年数等	耐用年数、残存価格、償却可能限度額は法定されており、法人の見積もりは許されません。耐用年数の短縮制度、中古資産の場合の一定ルールによる見積り制度があります。
償却限度額	一定の資産をまとめて(グルーピング)償却限度額を計算します。
資本的支出	資本的支出は価値増加分、使用可能期間の延長分のことです。修繕費との判定が実務上問題になります。

#### 留意点について

減価償却費を計上するか否かは、その法人の任意です。つまり、法人が計上した減価償却費のうち、償却限度額までの損金算入額を認めるというものです。損金算入の要件は、確定した決算において損金経理が必要とされます。したがって、申告書において減算はできませんので留意して下さい。損金経理により減価償却費として計上した金額が償却限度額を超える場合は、「減価償却限度額」に相当する金額について、申告調整(加算)が必要となります。

**Q** 減価償却の制度について、その概要を教えてください。

**A** 減価償却制度の概要について建物、車両などの有形固定資産、特許権、実用新案権などの無形固定資産は、使用及び時の経過によって、その価値が下がるのが普通です。

この価値の減少分を見積り、決算時において、固定資産の帳簿価格から差し引いて、損費に計上していく方法を、減価償却といい、価値減少分を減価償却費といいます。

#### 範囲及び要件等について

減価償却についての適用要件をまとめると、右記のとおりです。

●山梨県中小企業組合等事務連絡協議会

山梨県中小企業組合等事務連絡協議会(菅原五男会長)は、7月18日に通常総会を開催した。来賓として出席した内藤悦次中央会長から、組合等連携組織の発展拡大には当事務連絡協議会の積極的な活動が不可欠である旨の、激励とお願いの挨拶が述べられた。

議案審議の18年度事業報告では、加入資格の拡大を行い会員の増加を図ったところ、28名の入会者があり、今後の充実した事業展開が期待できる旨の報告がなされた。

続いての19年度事業計画では、会員の資質向上を図るため



あいさつを述べる菅原会長

会員の増加を図り事業の充実を



事務連絡協議会の通常総会

の講習会・研修会を要望を取り入れながら開催していくこと、会員間の情報交換と親睦を深め協議会活動の活性化を図るため、グランドゴルフ、新年互礼会を実施すること等が決定された。

また、執行部機能を強化するための副会長の定数増や監事の理事会への出席などの規約変更も決議された。

●山梨県中小企業労務改善団体連合会

7月4日(木)、山梨県中小企業労務改善団体連合会(大宮山警会長)は、中小企業団体中央会研修室において、平成19年度通常総会を行い、講習会や11月に開催する「活力ある職場づくり推進運動山梨県大会」の開催、連合会財政基盤強化のための共済業務提携事業及びびりサイクルトナー活用推進事業の実施などについて決議した。

また、今年も山梨県からの委託を受け、仕事と家庭の両立支援事業を連合会の中心事業として引き続き実施することとなり、就業規則の整備、労務相談を中心に、講習会の開催と専門家の派遣による個別相談を



就業規則について説明する雨宮社労士

19年度通常総会と労働セミナーを開催

就業規則整備支援の相談事業など事業計画を決議

行うことから、会員事業所への積極的な活用を呼び掛けた。

総会終了後には、社会保険労務士の雨宮隆浩氏を講師に招き、「これから求められる労務管理」働きやすい職場づくりのポイントをテーマに労働セミナー(仕事と家庭の両立支援事業講習会)を開催し、労務管理における留意点や就業規則を作成する際の注意点などについて資料を参考に説明が行われた。



熱心に聞き入る参加者

情報BOX

「やまなしモノづくりデザイン塾」受講生募集!!

工業技術センターでは、商品開発に必要なデザイン、マーケティングについての知識を段階的に3つのコースで学ぶ「やまなしモノづくりデザイン塾」を開講します。

商品企画、製品設計・開発担当の方、経営者の方が対象です。ぜひご参加ください。

デザイン・商品開発基礎力強化コース

【8/2～9/6(全10回)】受講無料

独創コンセプト力強化コース

【9/12～11/8(全10回)】受講料:2,000円

製品化・マーケティング力強化コース

【11/27～2/21(全10回)】受講料:3,000円

お問い合わせ・お申込み先

山梨県工業技術センター デザイン技術部 (担当:串田、秋本)

TEL:055-243-6111 FAX:055-243-6102

〒400-0023甲府市大津町2094

スケジュールなどの詳細はホームページをご覧ください。

<http://www.yito.go.jp/>

●研修会開催&組合用パンフレットが作れます! 助成対象組合を募集!!

組合研究集会

組合で実施する研修会を助成!

小企業者組合が組織強化、運営の向上や組合員事業の発展向上、経営の近代化などを目的として行う研修会に要する経費を対象として

謝金など経費の2/3(上限100,000円)の助成を行います。

対象4組合

モデル組合

教育情報提供事業、組合のパンフレット作成費等を助成!

小企業者組合が行う教育情報提供事業に要する経費と成果普及事業(パンフレット作成等)に要する経費を指定モデル組合に助成します。経費の2/3(上限200,000円)の助成を行います。

対象1組合(選考会あり)

なお、モデル組合事業の募集については、8月末日までとさせていただきます。

小企業者組合とは...?

企業組合又は、事業協同組合、商工組合及び商店街振興組合であって、構成員の4分の3以上が小企業者(常時使用する従業員の数が5人(商業・サービス業は2人)以下の会社及び個人)で組織される組合です。

詳しくは中央会の組合担当者又は連携支援課まで

ご案内

その視線の先に。

私たちが運んでいる物は、ただの荷物だけではありません。その荷物を持っていく先には、たくさんの人たちの、素敵な笑顔が待っているんです。

すでに、国内の輸送の9割がトラックによるもの。水道や電気と同じように、トラック輸送は日常生活に欠くことのできないライフラインの一つです。しかし、トラック業界は現在、相次ぐ規制によるコストの増加や止まらない燃料価格の高騰により、かつてない厳しい経営環境に直面しています。

だからこそ、自分たちでできる努力はぜんぶぶろうと思います。たとえば、コスト削減効果だけでなく地球にもやさしい「アイドリングストップ運動」や「低公害車の導入促進」そして「環境基本行動計画の策定」など、業界一丸となって取り組んでいます。さらに、急激なコスト増に対応する運賃の適正化についても業界として呼びかけ、アクションを起こしているところ。道は決して平坦ではないけれど、視線の先には、たくさんの笑顔が待っているから。今日も私たちは、走り続けます。

安全輸送を心がけ 届けています 荷物も未来も環境も

(社)山梨県トラック協会(環境保全対策委員会)・(社)全日本トラック協会・後援/山梨県 関東運輸局山梨運輸支局

やる気と潜在能力のある  
中小企業応援します

YAMANASHI GUARANTEE

山梨県信用保証協会

本店 甲府市飯田二丁目2-1  
TEL (055) 235-9700(代)

富士吉田支店 富士吉田市下吉田1832  
TEL (0555) 22-0992

中小企業事業主の皆様  
退職金の準備は  
万全ですか?

中退共制度は中小企業で働く従業員のための外部積立型の国の退職金制度です

- 適格退職年金制度からの移行先です
- 掛金の一部を国が助成します
- 掛金は全額非課税です
- 管理が簡単です
- 掛金以外の経費がかかりません

詳しくはホームページをご覧ください  
<http://chutaikyo.taisyokukin.go.jp>

お問い合わせ先  
独立行政法人勤労者退職金共済機構  
中小企業退職金共済事業本部  
〒105-8077 東京都港区芝公園1-7-6  
TEL (03) 3436-0151(代表) FAX(03) 3436-0400

東京日本橋▶富士吉田口

# 「御山参詣〜富士まで歩く講2007」

## へ参加しました。



建ち並ぶ高層ビルの中を歩く一行

3日目  
今日は相模湖から上野原までの約25km。今日は朝からお腹がピーピーだ。それでも歩みは止まらない。その時、昨日の峠越えで左膝が悲鳴をあげた。午前中はその痛みとの勝負だった。午後、ピーピーだったお腹が暴れ出した。お昼に飲んだ下痢止め薬が効かない。トイレも少ない道。水で乾いた体を潤したいが、トイレのことを考えると余り水も飲めない。のどはカラカラ、膝は痛い、お腹はピーピー。最悪だ。それでも何とか歩ききった。旅館に着いて、トイレに直行した。

4日目  
今日は上野原から西桂町までの約25km。お腹は治った。今日は軽快だ。もちろん足の痛みもあるが、腹痛が無いことがとても幸せに感じる。水分も加減しながら取り、4日目を終えた。明日は最終日! 歩ききってやる。

5日目  
今日は西桂町からゴール、北口本宮富士浅間神社までの約10km。今日は声援が多く聞かれる。それもそのはず。いよいよ富士講の地元

初日  
今日は日本橋から府中までの約30km。スタート直後は軽快だった。新宿等の街並みを観光する余裕すらあった。お昼までは。後半の15km、これが非常につらかった。足の裏が痛くなり、足もパンパンだ。何とか府中まで着いた。今日はゆっくり休もう。

2日目  
今日は府中から相模湖までの約30km。途中には小仏峠越えがある。日差しが強い中、ダラダラ続く上り坂をクリアし、何とか峠まで来た。休憩後、いよいよ峠へ。登りは意外と楽だった。しかし、下りがきつい。疲れた足にむち打ち、下りなのでブレーキをかけながら進む。長い下り。いつこの下りが終わるのか、わからないまま進む。何とか峠を越えた。



ルート途中には各地域の名所がある

今回の旅を通じて、私は様々な人に助けられた。足が痛くなったときには、参加者の方々に薬を頂いたり、テーピングをして頂いたり、お腹が痛いときには、都留信用組合の方々に助けて頂いたり、励まして頂いたり。歩行エリアの付近の住民の方々にトイレを貸して頂いたり、雨宿りをさせて頂いたり。その他にも言い切れないほど、たくさんの方々のおかげで頂いた。この旅に関わった全ての方々に感謝したいと思う。本当にありがとうございました。

富士吉田だ。休憩所でのおもてなしも今まで以上にすばらしい。それにつられて、ついつい水分を取りすぎて、お腹がピーピーに。今日はいよいよゴール! いろいろあったが、本当にいい経験をさせて頂いた。ありがとうございました。

## 情報BOX

### 第8回「センターでバザール」

日時

平成19年  
9月8日(土)  
午前9時～午後4時30分

場所

協同組合山梨流通センター  
流通会館、流通公園  
流通会館周辺、  
中央市オギノリバーシティさんの南側

内容

- ▶ パザールコーナー(組合員等による出店)  
日用品雑貨・家庭用品・靴・スニーカー・パン・和洋菓子・バック・文具製品・傘・子供服・アクセサリー等 多数!
- ▶ 飲食コーナー(組合員等による出店)  
やきそば・やきとり・かき氷・うどん・フランクフルト等
- ▶ フリーマーケット
- ▶ イベント  
大なわとび大会・田富保育園マーチング・田富中学校吹奏楽・電気機関車・ふわふわ遊具等
- ▶ 大ピンゴ大会(豪華賞品多数)
- ▶ VF甲府サイン大会
- ▶ 働く車大集合  
パトカー・白バイ・消防車・ポンプ車・救急車・シートベルト体験車・ショベルカー・クレーン車(予定)

問い合わせ 協同組合山梨流通センター ☎055-273-4711(窪田)

好評取扱中!

☆“けんみんしんくみ”の定期積金 ☆

“けんみんしんくみ”で

100万円 貯めてみませんか!

ご契約例

期間	毎月の掛金	お受取金額
2年(24回)	42,000円	(1,008,000円+お利息)
3年(36回)	28,000円	(1,008,000円+お利息)
5年(60回)	17,000円	(1,020,000円+お利息)

その他、事業性資金のご融資についてもお気軽にご相談ください。

であい、ふれあい

YKS 山梨県民信用組合

本部  
甲府市相生1丁目2-34  
055-228-5151

くわしくは、本・支店の窓口または担当者にご相談ください

山梨県中小企業団体中央会が推進する  
安い掛金で 大きな安心

## 自動車共済

24時間事故受付で、緊急連絡にそなえて万全の事故処理体制をとっています。万一の事故のときは、顧問弁護士や専門職員が示談交渉にあたり、解決するまで協力します。

関東自動車共済協同組合  
山梨県支部

〒400-0035 甲府市飯田4-4-2 自動車共済ビル  
TEL 055-237-8331代

編集後記

今月号8面に掲載している「富士まで歩く講」に私も参加しました。参加者同士、励まし助け合いながらの約120km。高校時代に置き忘れた“one for all, all for one”を思い出しました。一方、組合運営にも相互扶助は然り。ちなみに、今年の中央会のテーマは「怒(おもいやり)の心」です。

ご意見・ご要望は、中小企業タイムズ編集班まで

TEL 055-237-3215

FAX 055-237-3216

E-mail webmaster@chuokai-yamanashi.or.jp